

第 18 回 聴覚障がい教職員学習交流会

～聴覚障害をプラスに生かして～

模擬授業・実践報告・交流会

開催日 2026・2・14(土) 「人の輪と心を育むひまわり教室」

昨年、5年ぶりに復活した模擬授業！原和大先生の素晴らしい授業が、模擬授業で学び合う大切さの再認識に繋がりました。ひまわり教室では創設時から「コミュニケーションの壁を乗り越える授業の工夫」「聴覚障害理解と教科指導の一石二鳥を目指す発問作り」「生徒を主役に子どもの力を引き出す授業展開」などを目標に模擬授業を続けてきました。

第 18 回学習会では模擬授業と実践報告を共有し、交流会で課題を深め合いたいと思います。

☆奥沢 忍先生(茨城県つくば市立竹園東小学校 難聴学級担任)

模擬授業(20分) 難聴学級自立活動「自分に合ったコミュニケーションって？」
～言葉をもとに考える力を育てる学習～



☆実践報告① 「きこえにくさのある自分の職場環境改善のあしあと

～この十年間の取り組みの再発見～

☆実践報告② 田淵 智大先生(大阪府豊中市立桜井谷東小学校 1年担任)

「自分の聞こえに向き合う大切さ ～今の自分にできること～」

☆実践報告③ 松井真一郎先生(富山県小矢部市立津沢中学校)

「子ども、そして教職員を支えたい ～出合いはかけ算～」



☆交流会 昨年に続き、KJ法で「働きやすい職場環境作り」について話し合います

奥沢先生

第1回からの参加。

通常学級→支援学級→現在難聴学級担任(6年

目)《UDトークやYY文字起こしによる文字情報》

《聴覚障害の見える化》による理解の推進。

授業と研究を両立させながらいつも先陣を切って走ってこられました。

松井先生

全聴教シンポジウム岡山大会での出会い。その後、社会科の授業研究、カウンセリング指導員としての不登校生徒への支援などにより、富山県優良教員表彰、文科大臣優秀教員表彰されました。ひまわり教室での模擬授業は涙が溢れ心に沁みる深い授業でした。現在は校長として先生方や子ども達に寄り添ってられます。



田淵 智大先生 小学校の学級担任 現在2校目、1200人の大規模校に勤務。

昨年、雪に阻まれて参加できなかった奥沢先生の実践報告に代り、ピンチヒッターとして3年生のクラスでの取り組みやモチモチの木の授業報告は素晴らしかったです。

◎日 時 2026年2月14日(土) 受付11:30～ 開始12:00～ (懇親会は17:00～)

◎場 所 新大阪から大阪メトロ御堂筋線江坂駅下車徒歩7分 (初参加の方には地図を送ります)

◎情報保障 音声・手話・字幕(吹田市障害福祉室→大阪府中途失聴・難聴者協会)

◎申込先 坂本久美 hi-0328@juno.ocn.ne.jp ◎司会・進行役の先生方には打診させていただきます